

CSR課題項目と取り組みについて

—各カンパニーのCSR課題項目—

川崎重工グループには7つのカンパニーがあり(傘下に3つのビジネスセンターを含む)、それぞれ事業の内容や環境、所在地が異なります。2011年度は、カンパニーごとに、P5で述べた85項目のCSR課題項目の中の「全社または事業部門が取り組むべきCSR項目」についてそれぞれ3項目を挙げ、重点的に取り組むこととしました。

それぞれのカンパニーの取り組みについて、各CSR担当部門長から紹介します。

(【 】はカンパニー内でその活動項目の推進主体となる部門です。)

船舶海洋カンパニー

1) CSR教育、カンパニー内周知【人事総務部・コンプライアンス部】

- 各部門の代表者にCSR報告書などを使い、CSRの意味や位置付けを認識させます。
- 各階層別の教育(新入社員、主事、基幹職研修など)でCSR研修を織り込み、CSRの意味や位置付けを認識させます。
- 昨年に引き続き、コンプライアンス意識向上のため、各階層別の教育(新入社員、主事、基幹職研修など)でガイドブックなどを利用して教育を行います。

2) 製品責任【品質保証部】

- 基本方針:技術力を強化し、船の生涯価値において顧客の信頼と満足を得ます。

●重点管理項目は以下の通りです:

- ①管理の強化 ②人材の育成
- ③技術力の強化 ④生産性の向上

3) 危機管理【人事総務部・坂出造船工場業務部】

- 地震や風水害などの大規模災害が発生した際にすみやかに事業再開ができる体制づくりを行います。
- 近隣企業と連携・消防訓練などを行い、大規模災害に備えます。



CSR担当部門長
企画本部
人事総務部長・理事
近藤 喬

航空宇宙カンパニー

1) CSR教育、カンパニー内周知【管理部・各所属・勤労課】

- 全従業員に配布したCSR報告書をもとに、各所属において教育を実施します。また階層別教育プログラムにCSRの課程を組み込みます。

2) 海外コンプライアンス【コンプライアンス部】

- 現地法令遵守の重要性および出張/滞在先各国における法令上の留意点について教育資料を作成し、渡航者に周知します。

3) 社会貢献自主プログラム推進【人事総務部】

- 当社グループの環境活動の紹介や、地域清掃活動を通じて地域社会との共生・連携を図ります。

●未来を担う次世代の育成支援の第一歩として、小中学校の工場見学受け入れや講演会の実施の検討を行います。



CSR担当部門長
企画本部 副本部長
兼 管理部 部長・理事
太田 和男

プラント・環境カンパニー

1) CSR教育、カンパニー内周知【総務・人事部】

- 幹部会議、階層研修で講義を実施し周知します。

2) 危機管理【総務・人事部】

- 危機管理体制を構築し、カンパニー内に周知します。

3) 社会貢献自主プログラム推進【総務・人事部】

- 高知県仁淀川町と提携している「Kawasaki仁淀川学びの森」での活動を継続し、森林間伐などを行います。



CSR担当部門長
企画本部 総務・人事部長
大矢 義人

モーターサイクル&エンジンカンパニー

1) CSR教育、カンパニー内周知【企画本部】

- カンパニー内の社内報等を利用して、CSRの意味、位置付けを周知します。

2) 「お客様の声」【技術本部、企画本部】

- 製品をご購入いただいたお客様の声を、製品開発に生かします。また、「お客様相談室」では、お客様からのご質問やご意見に、より迅速かつ分かりやすくお答えできるように努力していきます。

3) お取引先のCSRマネジメント【企画本部】

- 当社調達方針をお取引先にご理解、ご協力いただけるよう、ガイドライン化を検討します。また、地球環境に調和したものづくりのため、欧州REACH対応等の環境規制の遵守にお取引先と一体となって取り組みます。



CSR担当部門長
企画本部 副本部長
兼 企画部長・理事
浅野 剛

車両カンパニー

1) CSR教育、カンパニー内周知【企画本部】

- CSR活動のPDCAを確実に回します。
- CSRマインドを醸成するために、階層別研修等にCSR研修を織り込みます。

2) 製品責任【品証技術部】

- 今年度の品質・環境経営活動方針は「弛まなき品質保証活動の推進と環境経営活動の展開」であり、以下のテーマの展開を図ります。
- ①愛情のこもった車両造り ②品証活動強化 ③2Sの徹底とムダの排除

④法令の遵守 ⑤環境活動の推進

⑥知識・技術の深度化と人の資質の向上

3) 災害対策と地域支援【企画本部】

- 近隣地域で大規模災害が発生した際には、災害防衛活動および福祉救助活動を行います。
- 近隣企業と合同での消防訓練や防災学習へ参加します。



CSR担当部門長
企画本部 企画部長
平塚 修二

ガスタービン・機械カンパニー

ガスタービンビジネスセンター

1) CSR教育、カンパニー内周知【企画本部】

- 新入社員、基幹職研修で講義を実施し、また各部門でガイドブックを用いた教育を行います。

2) コンプライアンス・倫理教育【管理部・各ライン】

- (明石)工場規程・ビジネスセンター規程・基準を整理統合し、ひとつの手順書としての取りまとめを行います。

機械ビジネスセンター

1) CSR教育、カンパニー内周知【企画本部】

- 新入社員、基幹職研修で講義を実施し、また各部門でガイドブックを用いた教育を行います。

3) 危機管理【神戸工場事務所・管理部】

- 神戸工場事務所と協力して、火災や事故発生の際の工場全体の対応手順書をまとめます。



CSR担当部門長
ガスタービンビジネスセンター
管理部 総務課長
板井 敏幸



CSR担当部門長
コンプライアンス部長
内藤 剛



CSR担当部門長
機械ビジネスセンター
管理部 業務課長
実松 俊博

精密機械カンパニー

精機部門

1) CSR教育、カンパニー内周知【人事総務部(一部コンプライアンス部)】

- 階層別教育などを利用して理解を広げます。
- コンプライアンス活動を参考に、部・課単位での教育を実施します。
- 「CSR報告書」を参考にCSR活動への理解を深めます。

2) お客様満足度【品質保証部】

- 適宜技術交流会を実施し、お客様ニーズをお聞きしたり、顧客満足度調査を実施していますが、さらに積極的にご意見を聞く仕組みについて検討します。

3) お取引先のCSRマネジメント【資材部】

- グリーン調達ガイドラインを拡張し、CSR調達ガイドラインとすることを検討します。



CSR担当部門長
企画本部 人事総務部長
森谷 純一

ロボットビジネスセンター

1) CSR教育【管理部】

- 新入社員、基幹職研修での講義を実施し、ビジネスセンター内でもガイドブックを使った教育を行います。

3) 環境情報把握範囲の海外子会社への拡大【管理部】

- 海外子会社の環境マネジメントシステムを確立します。(2012年12月末までに体制構築)



CSR担当部門長
管理部 部長
山口 敬志